

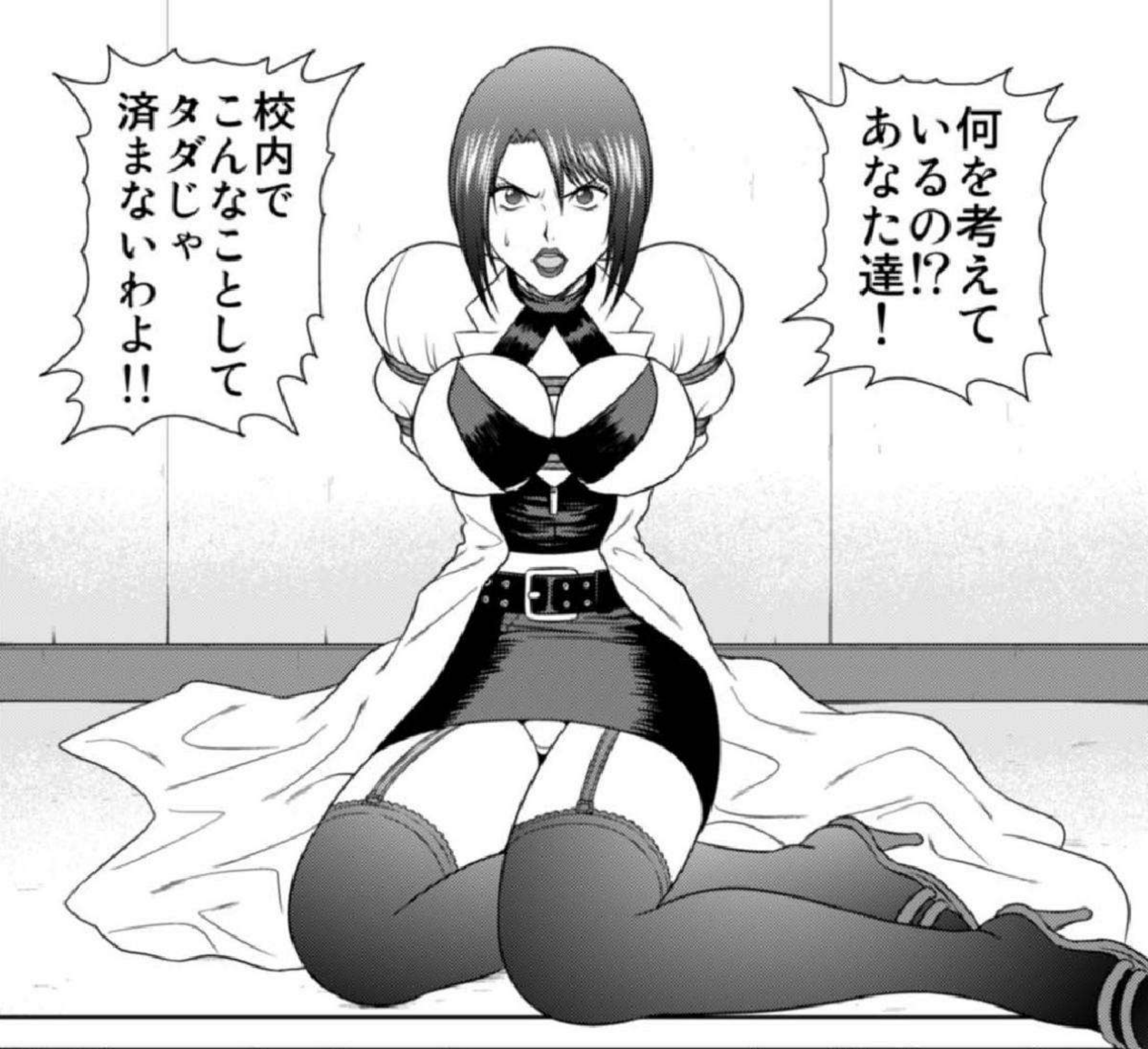


家畜物語

成人向

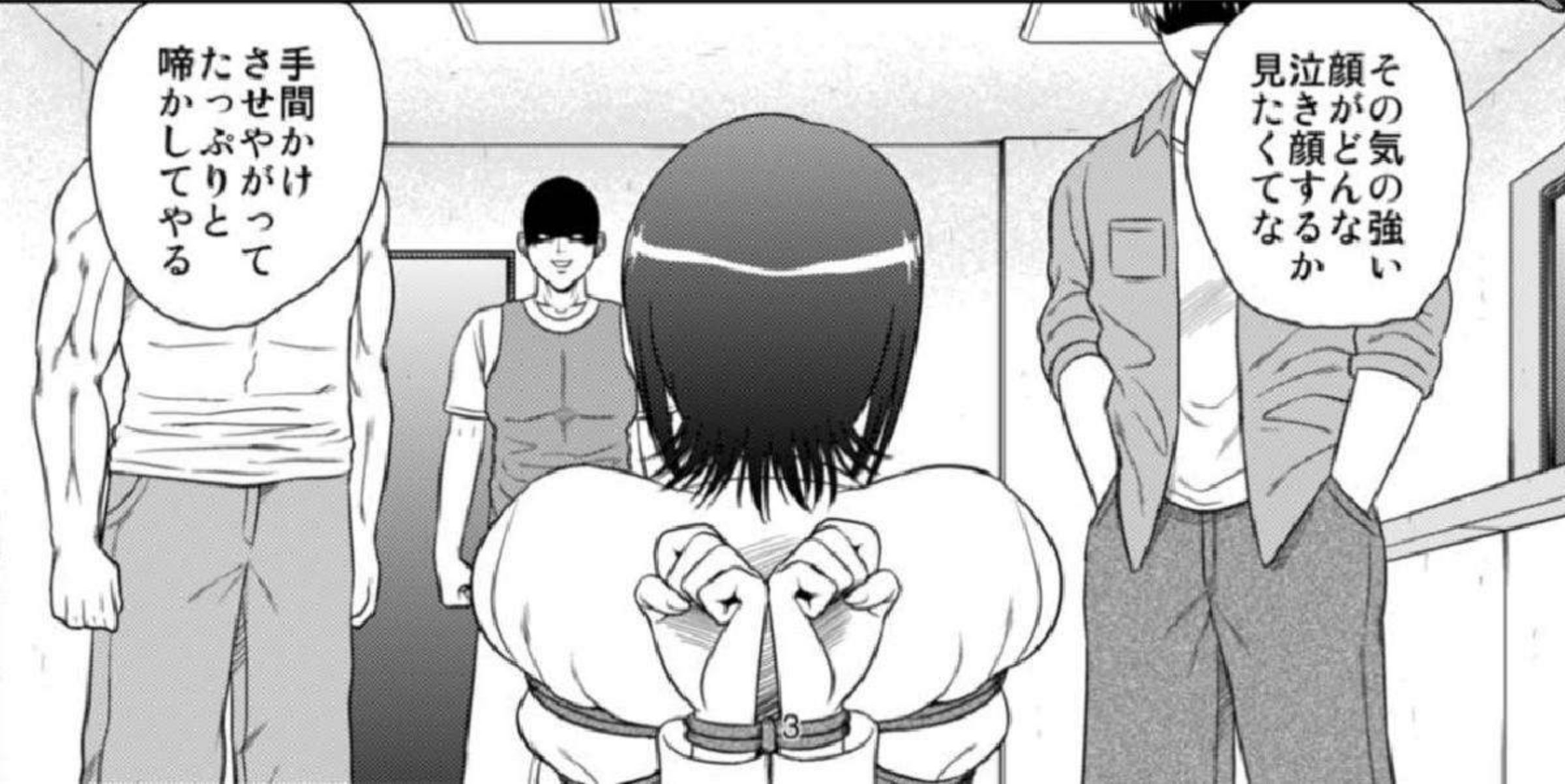
何を考えて
いるの!?!
あなた達!

校内で
こんなことして
ただじゃ
済まないわよ!!



その気の強い
顔がどんなに
泣き顔するな
見たくてな

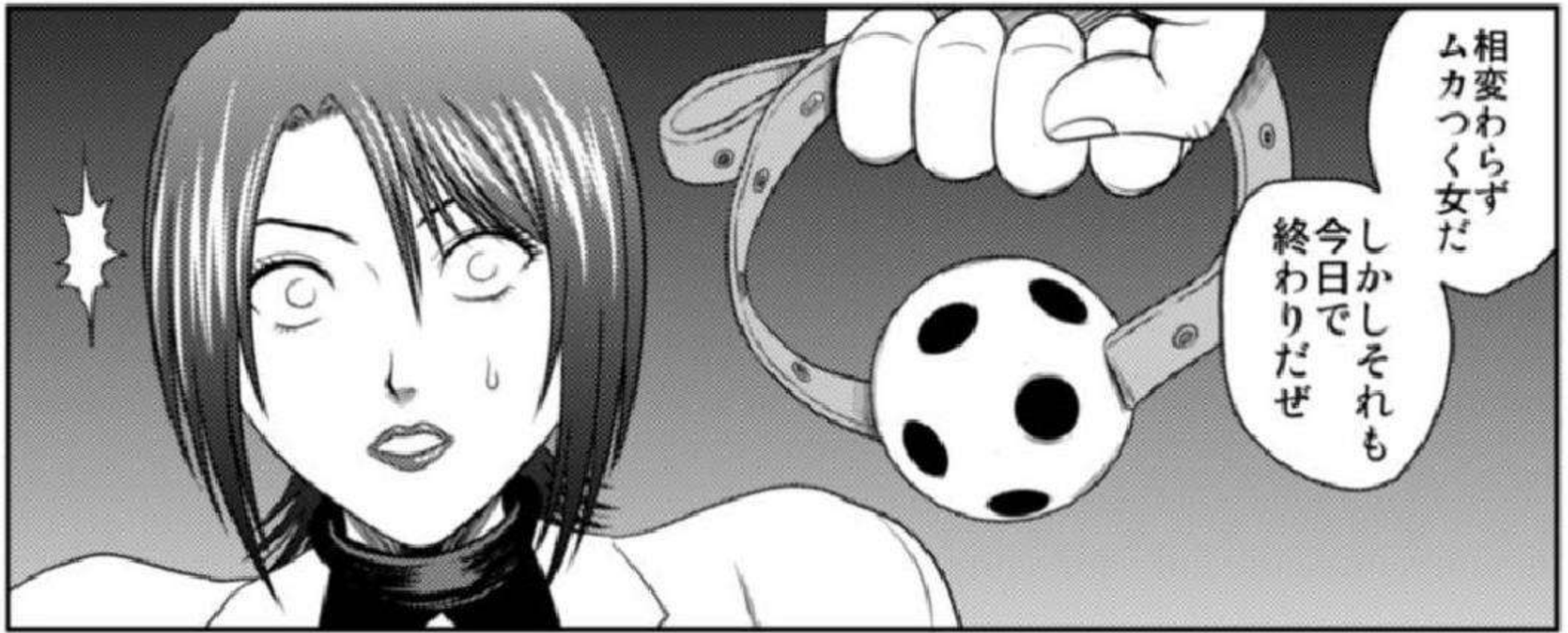
手間かけて
させやがって
たっぷりと
啼かしてやる





ふざけたことを！
その汗臭い体臭は
まともに洗わない
胴着のニオイね！

柔道部か
剣道部って
ところでしよう！
あとで泣きを
見るのは
どっちかしらね！



相変わらず
ムカつく女だ

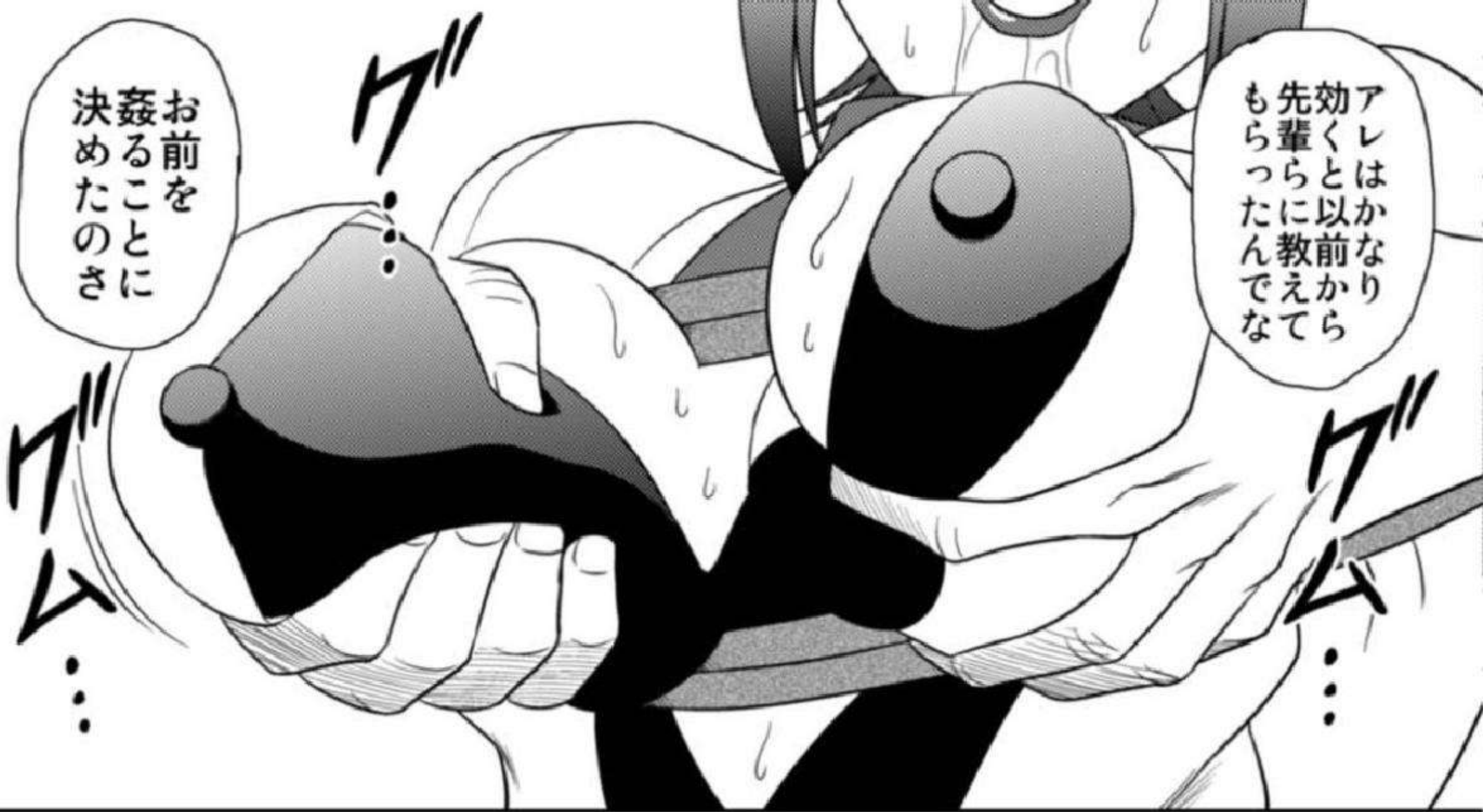
しかしそれも
今日で
終わりだぜ



お前みたいないん
テリは言葉で
封じられると
一番こたえる
からな

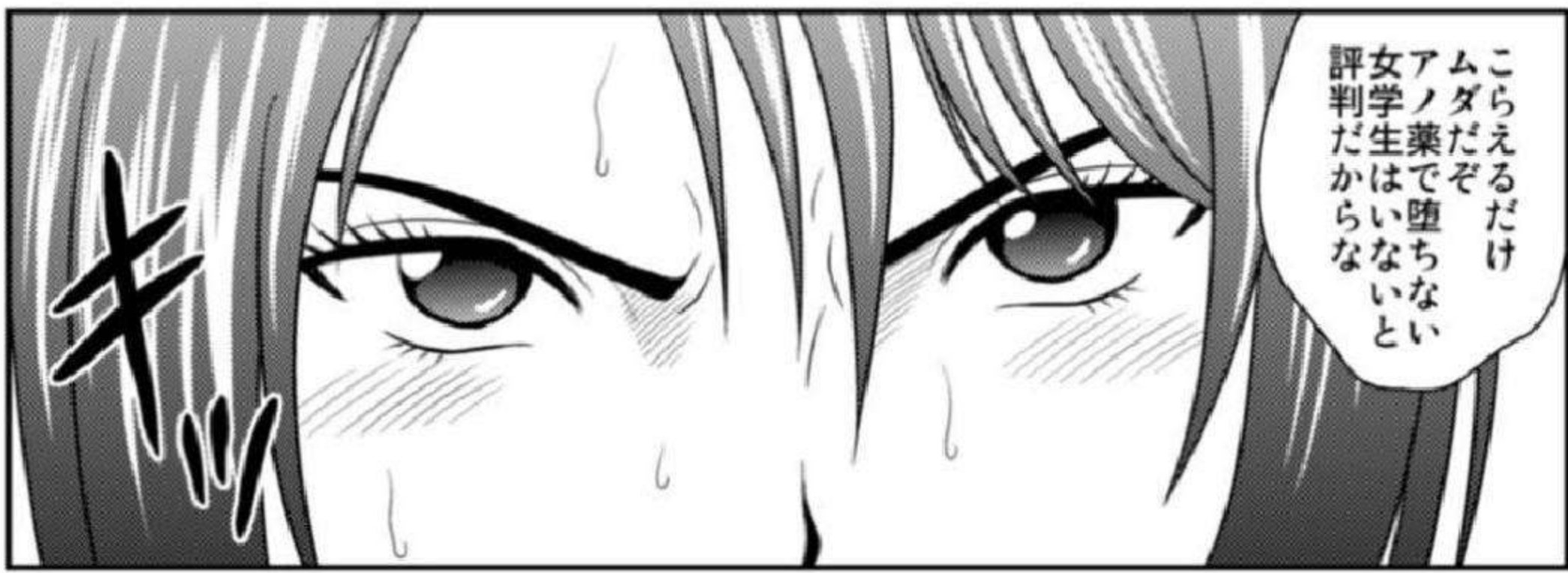
これでもう
生意気な口も
きけないぜ





お前を
姦ることに
決めたのさ

アレはかなり
効くと以前から
先輩らに教えて
もらったんでな



こらえるだけ
ムダだぞ
アノ薬で堕ちない
女学生はいないと
評判だからない



ホラ
身体は
正直だね
長谷川君





あぐうツツ!!

いったか？
だがまだまだ
続けるぜ

気の強い女約を
驕けるには
トラウマに
なるぐらいの
屈辱感からな
必要だから

一度や二度
恥を晒した
ぐらいじゃ
終わらないよ

むおうツ!!

媚薬に冒された
遥の肉体は完全に
コントロールを失い
男らの指一つで
淫らに踊り狂う
肉の奴隷と化した

服の上からだけ
触られるだけで
イカされる恥辱
言葉が封じられて
一言の反駁を許さ
悔しさを誘いさら
脳乱の上塗りさ
屈辱の上塗りさ
させられてしまう



さっきの
威勢はどうした？
女王様気取りの
メス犬が

ソラソラ
いい気で
喜んでるんじや
ないよ





んんんんん!!



なんだ
もう気絶
しちゃったぜ

んんんんん

んんんんん

んんんんん



んんんんん



いくらの薬の効き目も言っても激しすぎやしないか？

よっぽど男に飢えていたようだな服を着たまま激しくしぶかせやがって

少し恥ずかしくねーか？ 仮にも研究棟の女王様と呼ばれた女がよ……

少しは素直な女になつたか？ 自分から口を使つてあたは優しくしてや



痛いかな?

だが今に
フフフ...
だが今に
フフフ...



うごお...
ひぐ...

ああ...
媚薬が...
こんなのにも
恐ろしい...
なんて...



何だもう
イケのか？
少し
早すぎるぞ

ううむっ！
くはっ…！



これだけで
済むと
思うなよ

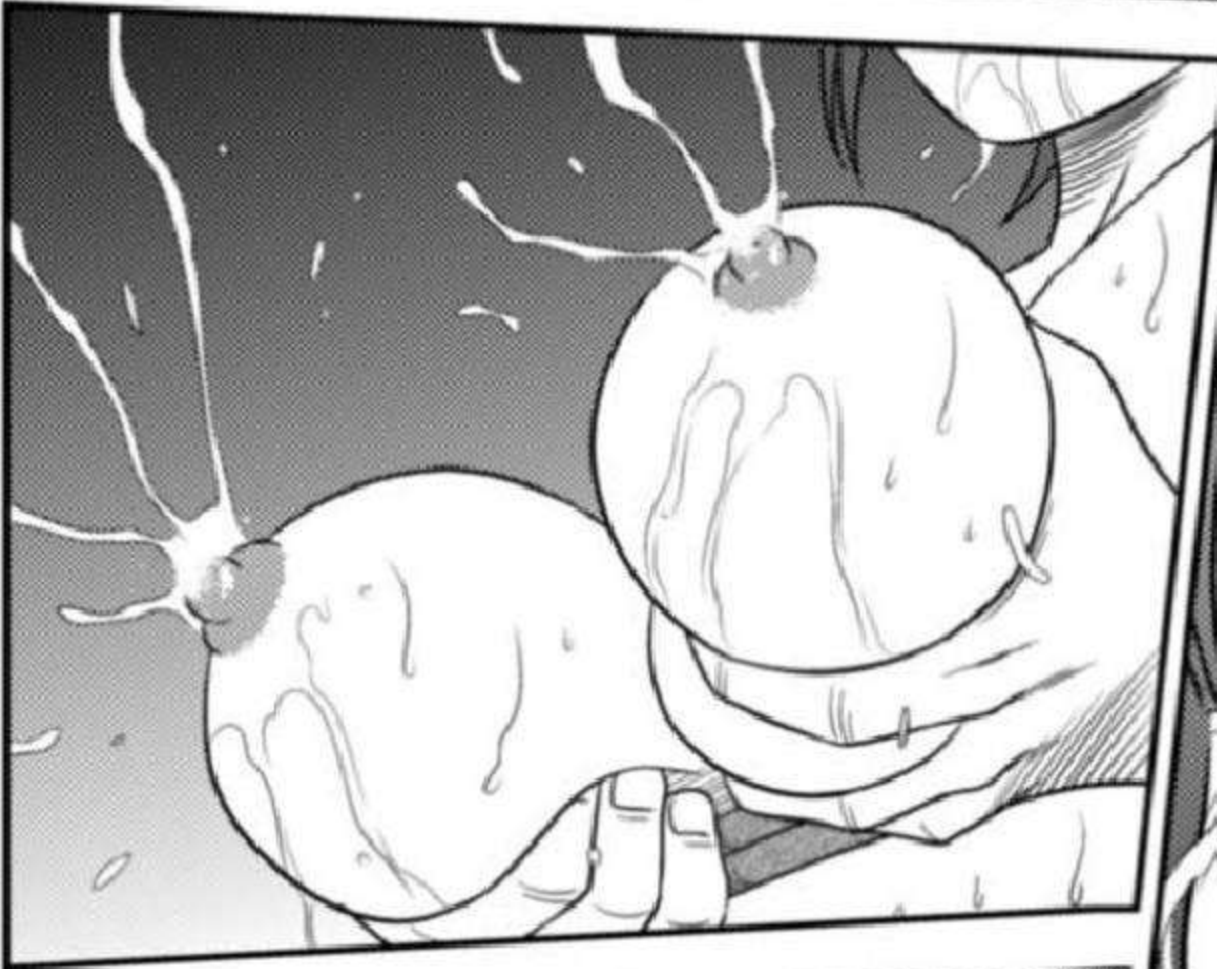
カチッ
カチッ



ぐだいやっ…
ダメ…
…！



やっ…
やめて…!!



もうダメッ！
死ぬッ……！

敏感な神経の
かたまりに
押し当てられ
超音波振動型
マッサージ器は
一瞬にして女王
のプライドを引
き裂いた

落雷に撃たれたような
凄まじい電流が走りぬけ
神経細胞を瞬時に
閃光と爆発が起す
何度も胎内で起き
快感と呼ぶにはあ
強すぎる衝撃がも
遥の高貴な誇りを
打ち砕いていた



お願い
……

もう……
ゆ……許して
……!



フワー……



そろそろ
降参みたい
だぜ

どうだ
素直に啜える
気になったか？



強情なツツパリも
所詮ここまでか
限界だったくせに

ちやんと
ご挨拶しろ！



どうか……
遥に……

啜えさせて
ください……



その生意気な
口は今日から
俺らの
肉便器にする

わかったら
返事しろ



いは……

蹂躪される白衣の女王、遥を襲う悪夢の輪姦



媚薬に冒された
遥の肉体は完全に
コントロールを失い
男らの指一つで
淫らに踊り狂う
肉の奴隷と化した

服の上から
触られるだけで
イカされる恥辱
一言を封じられて
一切の反駁を許されぬ
悔しさを誘いさらなる
脳乱の上塗り
させられてしまう



ソラソラ
いい気で
喜んでるんじゃないよ

さっきの
威勢はどうした？
女王様気取りの
メス犬が

